

基本から学ぶ

看護過程と看護診断 第7版

著：ロザリнда・アルファロールフィーヴァ／監訳：本郷久美子／医学書院

定価：2,730 円(本体 2,600 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■実際に四半世紀にわたり、看護教育・実践の場で読まれ続ける看護過程と看護診断のテキスト。その第7版では、看護過程・看護診断に、クリティカルシンキングのスキルをどう活かすのか、その考え方をわかりやすく解説する。電子カルテ普及の著しい現在において、「それらが“あなたに代わって考えてくれる”わけではない」(監訳者まえがきより)を強調し、患者に寄り添う目を養うための1冊。

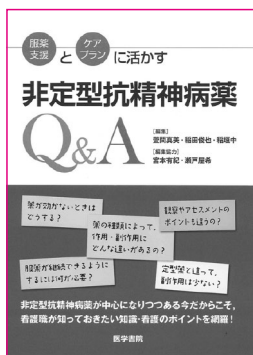
APA に学ぶ

看護系論文執筆のルール

著：前田樹海、江藤裕之／医学書院

定価：1,890 円(本体 1,800 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■『APA 論文作成マニュアル』は、アメリカの看護分野で論文執筆の参考書の筆頭にあげられる。本書は、そのエッセンスを最大限生かしながら、日本語による論文執筆を視野に入れ、日本の看護教育の現場や学術論文の出版事情に沿ったかたちで解説する。論文作成の過程に沿って、「心構え」「構成」「執筆・投稿」「データ」「文献」と、必要な項目をわかりやすく配列。重要ポイントが一目瞭然。



服薬支援とケアプランに活かす

非定型抗精神病薬

著：萱間真美、稲田俊也、稲垣中／編集協力：宮本有紀、瀬戸屋希／医学書院

定価：3,150 円(本体 3,000 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■一般病棟に入院しながら神経症状を併発する患者さん、精神疾患をもって在宅に戻る人たちの増加により、精神科看護を専門としない看護職が精神科で処方される薬物を目にしたり、服薬指導に関わったりする機会も増加している。本書は、看護職が知っておくべき非定型抗精神病薬について、個々の処方薬の特徴と副作用、精神疾患特有の症状の現れ方と、援助の方法にいたるまでを解説する。

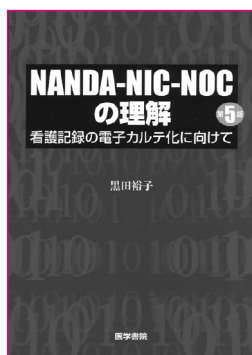
在宅ケアのはぐくむ力

著：秋山正子／医学書院

定価：1,470 円(本体 1,400 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■人の老・病・死を、医学モデルから生活モデルに取り戻そう、そのために在宅ケアの力を育てようと、今日の在宅ケアの現場の抱える問題を通して、仲間たちに呼びかけるシリーズ第3弾。在宅医療の先進国であるイギリス、オランダなどの取り組みを紹介しながら、著者の目指す在宅ケア、地域のあり方を伝える。ケアを仕事とし、人々に最善の生をと願う、すべての職種の仲間たちに！





NANDA-NIC-NOC の理解 第5版

看護記録の電子カルテ化に向けて

著：黒田裕子／医学書院

定価：2,520 円(本体 2,400 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■電子カルテが各施設になじんだ現在、その定着に大きな役割を果たした本書も、最新の『NANDA-I 看護診断 定義と分類 2012-2014』に準拠して内容を刷新。電子カルテで NANDA-I 看護診断を使っている病院のスタッフ、これから院内システムを整備しようとしている施設のスタッフには必携。NANDA-NIC-NOC を臨床的に理解するための、リファレンスとしても有用。

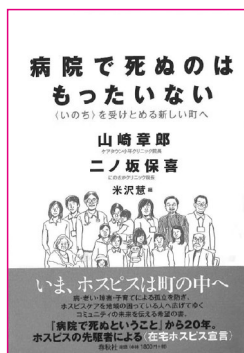
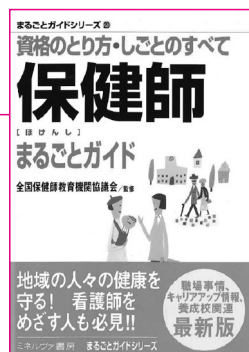
まるごとガイドシリーズ 20

保健師まるごとガイド 資格のとり方・しごとのすべて

監修：全国保健師教育機関協議会／ミネルヴァ書房

定価：1,575 円(本体 1,500 円＋税)／TEL：075-581-5191

■保健師という仕事のすべてを、1冊の本にまとめた「まるごとガイド」。行政・地域、福祉、学校、病院、事業所といった社会のさまざまな場所で活躍する保健師、それぞれの働き方をルポのかたちで紹介し、人々の健康な生活を支援し、地域や企業に欠かせない保健師の仕事の魅力を伝える。保健師をめざす人に、国家試験の受験資格が取れる学校のリストなど、お役立ち情報も満載。



病院で死ぬのはもったいない

〈いのち〉を受けとめる新しい町へ

著：山崎章郎、二ノ坂保喜／編：米沢慧／春秋社

定価：1,890 円(本体 1,800 円＋税)／TEL：03-3255-9611

■意欲的な実践を続ける在宅医 2 人による講演・対話を、「いのちの深さ」をテーマに多くの著作をもつ作家が編んだ、いのちの終わり方への提言の書。「過剰な医療が施されなければ、人の死は穏やかであり、死は自然な出来事なんだ、とそれまでとは違った死生観を」(本文より)もつことが可能だと語る山崎医師。死が自然な出来事であれば、その人のホスピスが自宅であることもまた自然なのだ。

自分の家で死にたい

死に逝く人、看取る人の幸せな終末期の考え方

著：村松静子／海竜社

定価：1,470 円(本体 1,400 円＋税)／TEL：03-3542-9671

■在宅看護のバイオニアが、一般の人に向けて書き下ろした「自分が望む最期を迎える」ための本。介護保険のなかった時代、「家で死にたい」という患者の思いを叶えるために行動を起こした著者の思いが、時代を経たいま、多くの人の共感を呼ぶ。病院における治療の中断、治療の差し控えといった、医療者が大きな決断を迫られる現代。後悔しない終末期、後悔しない看取りのために。

